

特別養護老人ホーム 天間荘 事業報告

1. 概況報告

令和7年度は新型コロナウイルス感染症の影響も沈静化し、その影響で低迷していた在宅サービスの稼働回復に努めていたが、近年の軽度での施設入所傾向の増加により利用対象者が減少、特に期の前半はショートステイの稼働が低迷する結果となった。施設サービスにおいても静岡県全体で入所対象者が減少しており、よりコストの高いユニット型の稼働が下がってきている傾向にあるが、令和7年度は天間荘、丘ホームともに入所待機者は減少したものの、稼働自体は例年通りに維持できた。

そのような状況の中、天間荘ではかねてより取り組んできた特定技能外国人の採用をさらに進め、10名以上の外国人の採用により人材不足を解消することができた。今後はこの維持に努め、外国人の資格取得などのサポートの強化にも努める。

丘ホームは期の前半は休止した丘デイサービスの人員活用により安定した運営をすることができたが、有資格者や夜勤対応可能な職員の減少などにより、期の後半になるにつれ厳しい状況となってきた。特定技能外国人の採用には少人数の丘ホームでは条件が厳しいことから、人員不足への対策が困難になってきている。

居宅介護支援事業所については取り扱い総数に影響はないが、期の前半は要支援者が増加してきていたが、その後は収まり要介護・要支援の割合は昨年度並みとなった。法人内ではケアマネジャー1人あたりの取り扱い利用者数がやや低いことが判明しており、AIなどの活用により稼働上昇を目指していた。

包括支援センターは天間荘内の在宅介護支援センターと連携し地域における諸問題について対応し、地域の信頼を得ていた。今年度も退職者は出たが何とか資格者を確保したことで維持ができた。

(1) 各事業

①特養（介護老人福祉施設）

人手不足の解消をすべく、特定技能を中心に外国人をさらに採用した。それに伴いマニュアルの整備、指導方針の見直しなどを実施した。感染症は年間を通して落ち着きを見せており、感染対策としての外出や面会の禁止を緩和するなど見直しをすることとなった。

②ショートステイ

長期利用者を中心に利用者増加に努めたが、在宅サービスのニーズ変化に伴い、従来の利用者が施設入所するなど減少し、全体としては稼働を大きく落とすこととなった。

③居宅介護支援事業

新規ケースは介護ケースより予防ケースが上回る傾向に変わりなく、目標である稼働上昇については全体的に苦戦している。AIによるケアマネジメントなど新しい技術の導入などを検討し、稼働の増加を目指した。

④小規模特養（介護老人福祉施設）

入所待機者が減少し、新規入所者獲得に時間がかかるようになった。施設の老朽化が起き、雨漏りなどが頻繁に発生するようになり修繕コストが増大しつつある。

⑤地域包括支援センター

退職により職員に変動があったが、天間荘内の在宅支援センターとも連携し、地域からの信頼を得つつ地域課題解決に向けて努力を続けていた。

(2) 運営管理

①事務

予算・前年対比を重視した会計・経理を目指し業務の精度を高めた。ひとりひとりが常に経営資源を意識し、無理・無駄をなくすよう努めた。

②看護

感染症全体について、拡大防止対策や環境整備に取り組み、利用者の健康管理に努めた。

③食事

栄養ケアにおいては利用者の変化に早期に対応していけるよう多職種連携に努め、提供するサービスの質向上に努めた。

2. 施設概要

令和8年3月31日現在

名 称	特別養護老人ホーム 天間荘 小規模特別養護老人ホーム 丘ホーム		
事業内容	第1種社会福祉事業 ※特別養護老人ホーム（天間荘） ※特別養護老人ホーム（丘ホーム） 第2種社会福祉事業 ※老人短期入所事業 ※通所介護事業 一般型（R8.3.31付にて廃止） 総合事業第1号通所事業（介護予防通所介護相当サービス） （R8.3.31付にて廃止） その他の事業 地域包括支援センター 在宅介護支援センター ※居宅介護支援事業 （※印は介護保険指定事業）	定員 80人 定員 20人 定員 20人 定員 25人	
所在地	静岡県富士市天間1602（天間荘） 静岡県富士市厚原672-1（丘ホーム）		
敷地面積	6,599.82㎡（天間荘） 1,580㎡（丘ホーム）		
建物規模構造	鉄筋コンクリート造3階建 3,700.66㎡（天間荘） 鉄骨造2階建 793.85㎡（丘ホーム）		
運営開始日	昭和59年4月1日（天間荘） 平成19年9月1日（丘ホーム）		
居室タイプ別床数	天間荘特養（ショート含む）		

	個室	2床室	3床室	4床室	合計床数
1階					
2階		3	2	10	52
3階	2	2	2	9	48
合計室数	2	5	4	19	100

居室タイプ別床数 丘ホーム特養

	個室	合計床数
1階	20	20
2階		
合計室数	20	20

3. 施設整備状況

年 月 日	物 件 名	数量	目 的 ・ 用 途
令和7年4月7日	3階廊下東空調機	1	故障による
令和7年4月22日	エレベーター修理（丘ホーム）	1	故障による
令和7年4月10日	3階介護課エアコン	1	故障による
令和7年6月9日	電話設備更新（丘ホーム）	1	故障による
令和7年7月11日	浴室改修工事（丘ホーム）	1	老朽化による
令和7年7月11日	入浴装置（寝位）（丘ホーム）	1	老朽化による
令和7年7月11日	ウルトラティルトリクライニング他	7	利用者の生活環境改善
令和7年7月30日	レイスト電動ベッド	2	利用者の生活環境改善
令和7年8月27日	自動火災報知設備受信機（丘ホーム）	1	故障による
令和7年10月11日	北側屋根シート防水工事（丘ホーム）	1	老朽化による
令和7年11月7日	厨房リフト	1	老朽化による
令和7年11月7日	洗濯室リフト	1	老朽化による
令和7年12月11日	共同スペースエアコン（丘ホーム）	1	故障による
令和8年1月20日	ポジショニングベッド	3	利用者の生活環境改善
令和8年2月9日	浄化槽交換	1	経年劣化による
令和8年2月10日	バイシエントウォッチャー（見守りセンサー）	9	業務改善のため

4. 施設の開放状況（施設の開放）

開 放 先	内 容	回数
なし		

5. 職員派遣状況

派 遣 先	派 遣 者	内 容	回数
なし			

6. 施設の開放状況（ボランティアの受入状況）

団 体 名	年間回数	1回当たり平均人数	延べ人数
自立サロン（特養天間荘）	6	5.3	32
自立サロン（特養丘）	4	5.0	20
ふきのとう丘（特養丘）	2	7.5	15

7. 研修受入状況

受入事業所	受入団体名	内 容	受入人数
特養天間荘	静岡県立富士宮東高等学校	高齢者施設実習	5
特養丘	静岡県立富士宮東高等学校	高齢者施設実習	4
特養天間荘	富士市立鷹岡中学校	職場体験実習	4
特養丘	静岡福祉大学	介護福祉実習	2

8. 事業別利用状況

(1) 特別養護老人ホーム 利用状況

①入所状況 (定員：80人)

(4月1日～3月31日)

期首在所	期中入所	期中退所	期末在所	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
80	24	24	80	28,931	79.3	62	0

②介護度別入所者数

(4月1日～3月31日)

区 分	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	計	平均介護度
男	26	42	50	13	0	131	3.6
女	264	372	169	6	10	821	4.1
計	290	414	219	19	10	952	4.0

(2) ショートステイ 利用状況 (定員：20人)

(4月1日～3月31日)

区分	介 護						予 防			合計
	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	小計	要支援1	要支援2	小計	
利用者延人数	460	710	1,021	1,418	329	3,938	0	0	0	3,938
									一日平均	10.8

(3) 居宅介護支援事業 給付管理状況

(4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画件数	84	85	81	78	77	80	76	77	79	78	79	80	954
予防プラン受託件数(総合事業含む)	64	62	58	58	53	47	46	44	43	46	45	44	610

(4) 小規模特別養護老人ホーム 利用状況

①入所状況 (定員：20人)

(4月1日～3月31日)

期首在所	期中入所	期中退所	期末在所	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
20	9	9	20	7,116	19.5	7	0

②介護度別入所者数

(4月1日～3月31日)

区 分	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	計	平均介護度
男	0	13	13	0	0	26	3.5
女	91	80	23	0	24	218	4.0
計	91	93	36	0	24	244	3.9

(5) 地域包括支援センター利用状況

①地域包括支援センター 実績状況 (マネジメント業務)

(4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援	20	19	18	16	23	24	22	22	22	23	21	21	251
介護予防支援(委託)	218	222	226	226	233	225	234	231	240	236	242	253	2,786
介護予防マネジメント	17	19	20	21	19	22	22	23	23	20	20	20	246
介護予防マネジメント(委託)	93	92	107	100	100	101	102	105	107	111	106	106	1,230

②地域包括支援センター 実績状況（相談業務等）

（4月1日～3月31日）

相談件数・内容

内 容	件 数
介護相談（介護方法等）	234
介護予防事業について	56
介護保険について	854
生活全般に関する事	286
保健・医療相談	71
福祉サービスについて	58
権利擁護（成年後見・消費者被害含む）	15
虐待相談	25
認知症	42
その他	85

権利擁護に関する活動

内 容	件 数
成年後見制度に関する相談	2
消費者被害による相談	4
債務に関する相談	0
財産管理・生活全般	1

開催実績

開 催 実 績	人 数
介護予防教室	273
脳の健康教室	104
個別地域ケア会議	62
地域ケア会議	158
エリア内研修	55
CM資質向上研修	104

9. 事故・苦情報告

（4月1日～3月31日）

区 分	特養	ショート	デイ一般	デイ認知	ホームヘルプ	Gホーム	小規模	ケアハウス	居宅支援	包括	配食	合計
事 故	12	1							1	0		14
苦 情	1	0							1	1		3

10. 職員常勤換算数前年対比

（3月31日現在）

	前年度末人員		当年度末人員	
	職 員 数	常勤換算数	職 員 数	常勤換算数
常 勤 職 員 数	63	63.0	65	65.0
非 常 勤 職 員 数	27	17.7	22	15.0
合 計	90	80.7	87	80.0